

第226回 教育研究評議会（定例） 議事要旨

日 時 令和2年9月17日（木） 13:28～15:28
場 所 Web会議

（前回議事要旨確認）

第225回教育研究評議会（定例）（R2.7.16開催）

議題1. 平成31年度自己評価書（案）について（資料1）

議題2. 地域密着型パイロット人材創出プログラムの実施に伴う連携協力に関する協定について
（資料2）（取扱注意）

議題3. ダブル・ディグリープログラムに関する協定締結について（資料3）

議題4. 奄美大島及び徳之島の世界自然遺産推薦地における保安全管理のための連携と協力に関する協定の締結について（資料4）

報告事項1. 令和3年度教育学研究科の改組に係る「事前伺い」の結果について（資料5）

報告事項2. 国立大学法人ガバナンス・コードの策定・公表について（資料6）

報告事項3. 第3期中期目標期間における4年目終了時評価のスケジュール変更について（資料7）

報告事項4. 「THE世界大学ランキング2021」結果について（資料8）

報告事項5. 「THE世界大学ランキング日本版2021」学生調査について（資料9）

報告事項6. 令和3年度に実施する大学機関別認証評価等の申請手続について（資料10）

報告事項7. 令和3年度受審「大学機関別認証評価自己評価書」の作成について（資料11）

報告事項8. 第4期中期目標期間に向けた国立大学法人評価委員会等における審議の状況について
（資料12）

報告事項9. 令和2年度オープンキャンパスの実施結果について（資料13）

報告事項10. 役員・学長補佐の英語表記の変更について（資料14）

報告事項11. 令和元事業年度財務諸表の承認について（資料15）

報告事項12. 令和元年度経営戦略経費（学長裁量経費）の成果報告について（資料16）

報告事項13. 委員会報告（開催済）

（総務）

① 令和2年度第1回総合安全衛生管理委員会（メール会議：R2.8.3～8.7）（資料17）

（企画）

② 令和2年度第3回企画・評価委員会（メール会議：R2.8.3～8.21）（資料18）

（教育）

③ 令和2年度第3回教務委員会（R2.7.28）（資料19）

④ 令和2年度第4回（臨時）教務委員会（R2.8.4）（資料20）

⑤ 令和2年度第3回共通教育委員会（R2.7.31）（資料21）

⑥ 令和2年度第4回学生生活委員会（R2.7.13）（資料22）

⑦ 令和2年度第5回（臨時）学生生活委員会（R2.8.7）（資料23）

（入試）

⑧ 令和2年度第4回入試委員会（R2.7.17）（資料24）

(国際)

⑨ 令和2年度第3回国際交流委員会 (R2.7.20) (資料25)

その他

1. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う修学支援事業基金への寄附の受入状況について (資料26)
2. 新型コロナウイルスの現在の対応状況等について (資料27)

[出席委員] 24名

佐野学長

(理事) 馬場、越塩、岩井、武隈、山木

(副学長) 渡邊

(学部長等) 松田、有倉、岡村、河野、西村、木下、橋本、佐久間、三角、坂本、本間、於保、宇都宮、寺田、池田、橋口(知)、森

[欠席評議員] 0名

(理事)

(学部長等)

[オブザーバー]

日高監事、萩元理事

(副学部長等) 藤内、山口(武)、小山、新地、田口、川畑、北原、上西、三好、山口(明)、橋口(照)

冒頭、9月1日付けで就任された、日高監事から挨拶があった。

引き続き、令和2年7月16日開催の第225回(定例)教育研究評議会の議事要旨(案)の確認が行われ、原案どおり了承された。

議題1. 平成31年度自己評価書(案)について(資料1)

学長から、平成31年度自己評価書(案)について諮られ、岩井理事から、学校教育法第109条第1項に基づき、当該大学の教育研究等の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表することが義務付けられており、国立大学法人鹿児島大学における自己評価の実施要項に基づき、自己評価書(案)を作成し、本学ホームページで公表する予定のため審議願うものである旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題2. 地域密着型パイロット人財創出プログラムの実施に伴う連携協力に関する協定について

(資料2)(取扱注意)

学長から、地域密着型パイロット人財創出プログラムの実施に伴う連携協力に関する協定について諮られ、武隈理事から、日本航空株式会社及び日本エアコミューター株式会社と相互の連携協力を通じて地域課題に取り組むため、「地域密着型パイロット人財創出プログラムの実施に伴う連携協力に関する協定」等を締結することについて審議願うものである旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題 3. ダブル・ディグリープログラムに関する協定締結について（資料 3）

学長から、ダブル・ディグリープログラムに関する協定締結について諮られ、馬場理事及び農学部長から、農林水産学研究科長より、湖南農業大学とのダブル・ディグリープログラムの協定の締結について申請があり審議願うものである旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題 4. 奄美大島及び徳之島の世界自然遺産推薦地における保全管理のための連携と協力に関する協定の締結について（資料 4）

学長から、奄美大島及び徳之島の世界自然遺産推薦地における保全管理のための連携と協力に関する協定の締結について諮られ、馬場理事から、環境省は、自然公園法の許認可権限を有し、世界自然遺産地域の保護管理に直接の責任を有する沖縄奄美自然環境事務所であることから、世界自然遺産地域に対する本学の貢献及び協力内容を具体的に示すためにも、環境省、鹿児島県及び国立環境研究所と本協定を締結したい旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

報告事項 1. 令和 3 年度教育学研究科の改組に係る「事前伺い」の結果について（資料 5）

越塩理事から、令和 3 年度教育学研究科の改組に係る「事前伺い」の結果について、大学設置・学校法人審議会において審議が行われ、「設置報告書」の提出による設置が可能となった旨資料に基づき説明があった。

報告事項 2. 国立大学法人ガバナンス・コードの策定・公表について（資料 6）

岩井理事から、令和 2 年 3 月 30 日付けで、文部科学省、内閣府及び国立大学協会による三者協議会で策定・公表された国立大学法人ガバナンス・コードについて、今後、各大学は「コンプライ・オア・エクスプレイン」の考え方を基礎とし、その特性に鑑み実施していない場合は、社会に対して「実施していない理由」を十分に説明することが求められ、その適合状況等を令和 3 年 1 月末までに報告（公表）することになるため、本学におけるガバナンス・コードへの適合状況等を担当部署へ事前に確認していく予定である旨資料に基づき説明があった。

報告事項 3. 第 3 期中期目標期間における 4 年目終了時評価のスケジュール変更について（資料 7）

岩井理事から、新型コロナウイルス感染拡大の影響による実績報告書の提出期限延長等に伴い、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から第 3 期中期目標期間における 4 年目終了時評価のスケジュール変更の通知があった旨資料に基づき説明があった。

報告事項 4. 「THE 世界大学ランキング 2021」結果について（資料 8）

岩井理事から、9 月 2 日に発表された「THE 世界大学ランキング 2021」結果について、資料に基づき説明があった。

報告事項 5. 「THE 世界大学ランキング日本版 2021」学生調査について（資料 9）

岩井理事から、「THE 世界大学ランキング日本版 2021」学生調査について、学生に対しメール周知及び本学ホームページを通じて、調査の協力を依頼する旨資料に基づき説明があった。

報告事項 6. 令和 3 年度に実施する大学機関別認証評価等の申請手続について（資料 10）

岩井理事から、令和 3 年度に実施する大学機関別認証評価等の申請手続について、学校教育法第 109 条第 2 項及び学校教育法施行令第 40 条に基づき、教育研究、組織運営及び施設設備の総合的な状況に関し、7 年以内ごとに、文部科学大臣が認証する評価機関（認証評価機関）の実施する評価を受け

ることが義務付けられており、本学は令和3年度に受審する必要があるため、9月30日までに（独）大学改革支援・学位授与機構へ申請書を提出する旨資料に基づき説明があった。

報告事項7. 令和3年度受審「大学機関別認証評価自己評価書」の作成について（資料11）

岩井理事から、令和3年度受審「大学機関別認証評価自己評価書」の作成について、学校教育法第109条第2項及び学校教育法施行令第40条に基づき、教育研究、組織運営及び施設設備の総合的な状況に関し、7年以内ごとに、文部科学大臣が認証する評価機関（認証評価機関）の実施する評価を受けることが義務付けられており、各理事及び各部局長等へ、大学機関別認証評価自己評価書の作成を12月4日締切りで依頼する予定である旨資料に基づき説明があった。

報告事項8. 第4期中期目標期間に向けた国立大学法人評価委員会等における審議の状況について

（資料12）

岩井理事から、第4期中期目標期間に向けた国立大学法人評価委員会等における審議の状況について、9月7日に開催された国立大学法人評価委員会総会で、「国立大学法人等の組織及び業務全般の見直し等に関するワーキンググループ」による国立大学法人の組織及び業務全般の見直しに関する報告があったことを受け、文部科学省国立大学法人支援課長から通知があった旨資料に基づき説明があった。また、今回のワーキンググループ報告及び「国立大学法人の戦略的経営実現に向けた検討会議」における検討状況を踏まえて、年内にも国立大学法人評価委員会における「国立大学法人の組織及び業務全般の見直しに関する視点」が取りまとめられる予定であり、これらを踏まえて第4期中期目標・中期計画を検討していくことになるので留意いただきたい旨併せて説明があった。

報告事項9. 令和2年度オープンキャンパスの実施結果について（資料13）

武隈理事から、令和2年度オープンキャンパスの実施結果について、オンライン相談会・交流企画及び参加登録者限定での動画公開を行ったこと等資料に基づき説明があった。

報告事項10. 役員・学長補佐の英語表記の変更について（資料14）

馬場理事から、役員の担当名称の変更及び学長補佐の英語表記の変更に伴い、名称を変更した旨資料に基づき説明があった。また、附属学校の英語表記新規作成及び国際島嶼教育研究センターの英語表記変更の申出があった旨併せて説明があった。

報告事項11. 令和元事業年度財務諸表の承認について（資料15）

山木理事から、令和元事業年度財務諸表が8月31日付けで文部科学大臣より承認され、本学ホームページ上で公表した旨資料に基づき説明があった。また、「英訳概要」、財務諸表を解説した財務レポート「財務諸表の概説」及び「セグメント情報の開示」も掲載したこと、なお、「セグメント情報の開示」は、文部科学省が実施する運営費交付金の評価（会計マネジメントの改革状況）に対応するものであり、現時点では試行的な開示である旨併せて説明があった。

報告事項12. 令和元年度経営戦略経費（学長裁量経費）の成果報告について（資料16）

山木理事から、令和元年度経営戦略経費（学長裁量経費）の成果報告について、成果報告及び自己評価について執行部が評価を行った旨資料に基づき説明があった。

報告事項13. 委員会報告（開催済）

学長から、下記①から⑨の委員会については、開催済みであり、各部局関係委員から確認願いたい旨の発言があった。

(総務)

- ① 令和2年度第1回総合安全衛生管理委員会（メール会議:R2.8.3～8.7）（資料17）

(企画)

- ② 令和2年度第3回企画・評価委員会（メール会議:R2.8.3～8.21）（資料18）

(教育)

- ③ 令和2年度第3回教務委員会（R2.7.28）（資料19）
④ 令和2年度第4回（臨時）教務委員会（R2.8.4）（資料20）
⑤ 令和2年度第3回共通教育委員会（R2.7.31）（資料21）
⑥ 令和2年度第4回学生生活委員会（R2.7.13）（資料22）
⑦ 令和2年度第5回（臨時）学生生活委員会（R2.8.7）（資料23）

(入試)

- ⑧ 令和2年度第4回入試委員会（R2.7.17）（資料24）

(国際)

- ⑨ 令和2年度第3回国際交流委員会（R2.7.20）（資料25）

その他

1. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う修学支援事業基金への寄附の受入状況について（資料26）
越塩理事から、新型コロナウイルス感染拡大に伴う修学支援事業基金への寄附の受入状況について、資料に基づき説明があった。また、本基金を原資として「鹿児島大学学生緊急支援金（第二次）」約2,000万円を学部学生及び大学院生へ9月18日までに給付する予定である旨併せて説明があった。

2. 新型コロナウイルスの現在の対応状況等について（資料27）

越塩理事、武隈理事、山木理事及び坂本副学長から、各担当の新型コロナウイルスの現在の対応状況等について、資料に基づき説明があった。

なお、武隈理事から、学部学生及び大学院生に遠隔授業に関するアンケートを行った結果、後期授業から改善を要する事項等あったので、改善について協力いただきたい旨依頼があった。

- ・馬場理事から、科学研究費補助金の審査及び申請の変更点並びに注意点等について説明があった。
- ・武隈理事から、入試に関する事項について説明があった。

次回の教育研究評議会（定例）は、令和2年10月15日（木）13時30分からとなった。